

# 阿武隈川水系

# 摺上川ダムの効果

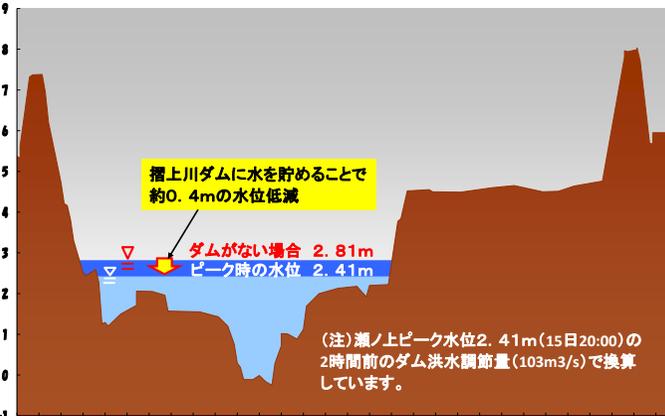
(令和3年2月15日 低気圧及び融雪)

あぶくまがわ

すりかみがわ

- 低気圧に伴う降雨及び融雪により摺上川ダム流域は、1時間雨量が最大で約11mmとなるなど、2月15日11時頃から16日9時時点までの累加雨量が約48mmに達し、ダムへの最大流入量は約120m<sup>3</sup>/sを記録しました。
- 今回の防災操作（洪水調節）では、最大流入時には毎秒約116m<sup>3</sup>の洪水を調節しました。
- 洪水調節期間（15日18時20分～16日0時30分）の貯留量は約232万m<sup>3</sup>（東京ドーム1.9個分）にもなりました。
- ダム下流の瀬ノ上地点（福島市瀬ノ上付近）において、約0.4mの水位を下げる効果があったと推測されます。

## 瀬ノ上地点でのダムの効果(推定)



約0.4m水位を下げる効果があったものと推定されます。

※数値は速報値であり、今後変わる可能性があります。

